

研究機関名：東北大学

受付番号： 2015-1-455
研究課題名 卵巣ブレンナー腫瘍の悪性度による細胞像の検討
実施責任者（所属部局・分野等・職名・氏名）： 東北大学病院・産婦人科・助教 徳永 英樹
研究期間 西暦 2015年10月（倫理委員会承認後）～ 2020年10月
対象材料 ■過去に採取され保存されている人体から取得した試料 ■病理材料（対象臓器名： 卵巣 ） □生検材料（対象臓器名：      ） □血液材料 □遊離細胞 □その他（                      ） ■研究に用いる情報 ■カルテ情報 □アンケート □その他（                      ） 対象材料の採取期間：西暦 2004年1月～西暦 2015年5月 対象材料の詳細情報・数量等：卵巣ブレンナー腫瘍のうち捺印細胞診を施行した8例 （対象疾患名や数量等の詳細を記すこと。多施設共同研究の場合は、全体数及び本学での数量等を記すこと。）
研究の目的、意義 卵巣ブレンナー腫瘍は、全卵巣腫瘍の2-3%と比較的稀な腫瘍であり、細胞学的所見に関する報告は少ない。捺印細胞診は、採取した病変部組織の断面をスライドガラスに捺印するように押し付けて、細胞を貼り付けた標本である。ブレンナー腫瘍の捺印細胞診を知ることは、腹水細胞診の判定時や術中迅速病理診断時に役立つ可能性がある。卵巣ブレンナー腫瘍の良性、境界悪性、悪性それぞれの捺印細胞像を比較検討する。
実施方法 2004年1月～2015年5月までに当科で手術を施行した卵巣ブレンナー腫瘍のうち捺印細胞診を施行した8例の細胞像について、良性、境界悪性、悪性それぞれの細胞像を比較検討する。捺印細胞診の細胞学的特徴で、良性、境界悪性、悪性を鑑別できるかについて考察する。事前に、将来の研究への使用に関する包括同意が書面で得られている症例のみを対象とする。
研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手・閲覧方法 研究計画書及び研究の方法に関する資料は、入手又は閲覧可能である。ただし、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られる。
個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先 保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「本研究に関する問い合わせ・苦情等の窓口」 ※注意事項 以下に該当する場合にはお応えお応えできないことがあります。 <人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)> ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合 ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

## 個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。  
保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。(※手数料が必要です。)

【東北大学病院個人情報保護方針】 <http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入しを情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】 <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

### ※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

### 本研究に関する問い合わせ・苦情等の窓口

東北大学医学部 産科学婦人科学教室 湊 純子

住所：仙台市青葉区星陵町 1-1

Tel：022-717-7251